

歴史書通信

2020年
11月号
No.252

隔月刊行

明石書店／朝倉書店／岩田書院／高志書院／青史出版
同成社／塙書房／法藏館／みすず書房／ミネルヴァ書房
山川出版社／吉川弘文館

[新刊ニュース] 9・10月の新刊 *発売予定のものもあります

※表示価格はすべて本体価格です

歴史一般

事典
年表・地図
歴史学・補助学

同成社

大和の古墳を歩く



森下恵介 著

奈良県の主要な古墳を訪ね歩き、フルカラーの写真と豊富な図版で丁寧に紹介。古墳探訪の好適なガイドブック。巻末に古墳の索引付き。 978-4-88621-851-3

2,400円
A5判・258頁
(10月刊)



吉川弘文館

歴史手帳 2021年版



吉川弘文館編集部 編

日記と歴史百科が一冊で便利な大好評の手帳。毎年歴史家や、教師・ジャーナリスト・作家・学生・歴史愛好者等、多数の方々が愛用。 978-4-642-09847-2

1,100円
A6判・336頁
(10月刊)



吉川弘文館

海からみた日本の古代

(読みなおす日本史)



門田誠一 著

東アジア海域には考古遺物などの資料が残されている。渡来人がもたらした武器・武具、藤ノ木古墳などから、古代国家、文化を再構築。 978-4-642-07129-1

2,200円
四六判・192頁
(9月刊)



考古学

概論・通史
日本
アジア
ヨーロッパ
アフリカ
アメリカ
その他

同成社

石器痕跡研究の理論と実践



御堂島正 編

石器痕跡研究の方法論と課題を整理し、民族資料も含めた実践的な研究事例を豊富に紹介。痕跡研究の到達点と応用の可能性を提示する。 978-4-88621-850-6

6,000円
A5判・282頁
(10月刊)



同成社

入門 埋蔵文化財と考古学



水ノ江和同 著
埋蔵文化財行政の成り立ちや法制度の仕組み、実際の業務内容などを考古学の視点から解説する。考古学を仕事にする人、したい人必読！
978-4-88621-852-0

1,700 円
四六判・162 頁
(10 月刊)



9784886218520

高志書院

九州板碑の考古学



原田昭一 著
本書では型式論・分布論・用途論を主眼とした考古学の視点で九州板碑の成立と展開、供養塔婆から墓碑への移り変わりを明らかにする。
978-4-86215-212-1

5,500 円
A 5 判・250 頁
(10 月刊)



9784862152121

日本史

概論・通史
史料
古代
中世
近世
近代
現代
地方史

朝倉書店

宗教・教育・芸能・地域文化

(郷土史大系)



吉原健一郎・西海賢二・滝口正哉 編
〔内容〕宗教（古墳、修験・山伏等）／教育（藩校、算額）／芸能（能・狂言・謡曲、相撲等）／地域文化（遺跡保存、句碑等）／他
978-4-254-53576-1

15,000 円
B 5 判・440 頁
(6 月刊)



9784254535761

朝倉書店

情報文化

(郷土史大系)



松永昌三・田村貞雄・栗田尚弥・浦井祥子 編
〔内容〕道／言葉と記録（言葉、記録、地名等）／情報とメディア（新聞・雑誌・出版、ラジオ・テレビ・映像、通信等）／時刻と暦
978-4-254-53577-8

16,000 円
B 5 判・488 頁
(8 月刊)



9784254535778

朝倉書店

生産・流通（上）

農業・林業・水産業

(郷土史大系)



阿部猛・落合功・谷本雅之・浅井良夫 編
主に農林水産業を紹介。〔内容〕米／麦／蔬菜／果樹／麻／藍／馬と牛／林業／三大漁業／養殖漁業／他
978-4-254-53573-0

16,000 円
B 5 判・484 頁
(10 月刊)



9784254535730

朝倉書店

生産・流通（下）

鉱山業・製造業・商業・金融

(郷土史大系)



阿部猛・落合功・谷本雅之・浅井良夫 編
〔内容〕鉱山業／製糸／絹織物業／製鉄業／金属加工／時計／自動車／電子機器／和紙／製菓／マッチ／電力業／問屋／金融業／他
978-4-254-53574-7

15,000 円
B 5 判・432 頁
(11 月刊)



9784254535747

吉川弘文館

光明皇后御傳 改訂増補版

宗教法人光明宗 法華寺編



Now Printing

皇后の御心をより深く理解すべく、法華寺がゆかりの史資料を蒐集し編集。奈良朝の政治・社会・仏教を知るための史料集としても重要。
978-4-642-01584-4

6,000 円
A 5 判・300 頁
(10 月刊)



9784642015844

吉川弘文館

みちのく 歴史講座 古文書が語る東北の江戸時代



荒武賢一朗・野本禎司・藤方博之 編
武士と村落をテーマに江戸時代と東北の地域史を読み解く古文書講座。自然災害など環境との関係を軸に、村落社会の人々の実態も探る。 978-4-642-08387-4

2,200 円
A5判・264 頁
(10月刊)



9784642083874

青史出版

日本古代の王権と国家

Now Printing

大平 聡 著
日本古代史研究にとって王権・天皇制・国家形成などは常に議論が重ねられてきたテーマである。古代史学界の中心にいて鋭い発信を続けてきた著者の表題に関わる論考を纏めて刊行する。古代史研究者必読の基本文献。 978-4-921145-70-5

9,500 円
A5判・380 頁
(11月刊)



9784921145705

吉川弘文館

現代語訳 小右記 11

右大臣就任



倉本一宏 編
道長が無量寿院の造営に専心する中、実資はついに右大臣に上る。「賢人右府」誕生である。案外に素直に喜ぶ実資の姿が浮かび上がる。 978-4-642-01826-5

3,000 円
四六判・304 頁
(10月刊)



9784642018265

塙書房

尾張国郡司百姓等解文の時代



梅村 喬 著
訓読・意識を行い要点を纏め詳細に紹介。上訴の過程や告訴に至る経緯に即して検討。「在地」の語源、「職」の歴史的意味なども考察する。 978-4-8273-1314-7

14,000 円
A5判・480 頁
(9月刊)



9784827313147

吉川弘文館

鳴動する中世

怪音と地鳴りの日本史

(読みなおす日本史)



笹本正治 著
中世人は不思議な音、声、振動を神仏などからの啓示と考えた。彼らが体感した“音”を再現し、失われた日本人の心性を考える。 978-4-642-07130-7

2,200 円
四六判・256 頁
(10月刊)



9784642071307

吉川弘文館

東日本の統合と織豊政権

(列島の戦国史 7)



竹井英文 著
16世紀後半、関東では武田・上杉らの領土紛争が激化、奥羽では伊達勢力が急拡大する。織豊政権の介入で統合へ向かう東日本を描く。 978-4-642-06854-3

2,500 円
四六判・280 頁
(9月刊)



9784642068543

吉川弘文館

織田政権の登場と戦国社会

(列島の戦国史 8)



平井上総 著
16世紀後半、信長は室町幕府に代わる政権を立て全国を統合へ向かわせた。將軍義昭の追放や社会の諸相から織田政権の実像に迫る。 978-4-642-06855-0

2,500 円
四六判・226 頁
(10月刊)



9784642068550

法蔵館

信長が見た戦国京都

城塞に囲まれた異貌の都

(法蔵館文庫)



河内将芳 著
信長はなぜ京で討たれたのか——。同時代の史料から、戦国期京都がたどった激動の軌跡を尋ね、都市民らの視線を通して信長と京都の関係を捉え直した斬新な戦国都市論。 978-4-8318-2614-5

900 円
文庫判・240 頁
(9月刊)



9784831826145

岩田書院

戦国・織豊期と地方史研究



久保田昌希 編

編者の古希を記念して、駒澤大学の久保田ゼミ修了生たちを中心に14編の論考を収録。

978-4-86602-105-8

7,900円
A5判・360頁
(9月刊)



9784866021058

吉川弘文館

イエズス会がみた「日本国王」

天皇・将軍・信長・秀吉 (歴史文化ライブラリー 508)



松本和也 著

宣教師たちは日本の権力者をどのように見ていたのか。書き残された膨大な書翰や報告書を分析し、日本国家観、権力者観を読み解く。

978-4-642-05908-4

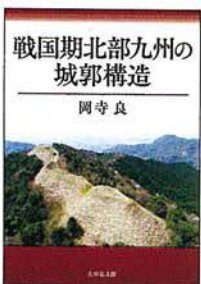
1,700円
四六判・234頁
(9月刊)



9784642059084

吉川弘文館

戦国期北部九州の城郭構造



岡寺 良 著

秋月氏などの城館の縄張り調査、古絵図などから実態に迫る。構造上の変化を考察し、北部九州の社会構造、政治体制の解明にも挑む。

978-4-642-02964-3

11,000円
B5判・280頁
(9月刊)



9784642029643

ミネルヴァ書房

初代将軍 徳川家康と家臣たちの名言

戦国の終わりと平和の到来 (知っている? 偉人たちのこんな名言 戦国武将編 3)



河合 敦 著

徳川家康や秀忠、本多忠勝、井伊直政、石田三成・大谷吉継らの、乱世を生きる覚悟があらわれた名言を紹介する。

978-4-623-09003-7

3,000円
AB判・32頁
(8月刊)



9784623090037

同成社

中世東国武士と本拠

(中世史選書 28)



落合義明 著

武士の居館のみならず広域な生活圏を示す本拠について、寺院や治水など様々な構成要素を分析し、中世東国における本拠の実態に迫る。

978-4-88621-849-0

6,000円
A5判・274頁
(10月刊)



9784886218490

高志書院

城と聖地

信仰の場の政治性

(中世学研究 3)



中世学研究会 編

武士の拠点と信仰の場との間にはいつからどのような関係があるのか、本書では各研究分野の視点から多角的に城と聖地の関係を捉え直す。

978-4-86215-211-4

3,000円
A5判・250頁
(9月刊)



9784862152114

山川出版社

江戸・東京 古道を歩く

古地図と地形図で発見!



荻窪 圭 著

江戸時代の古地図と現代の地形図を見比べながら江戸当時の道を歩き、歴史の変化や当時の地形などを味わいつつ、古い道を探る。

978-4-634-15176-5

1,800円
A5判・208頁
(10月刊)



9784634151765

吉川弘文館

難民たちの日中戦争

戦火に奪われた日常

(歴史文化ライブラリー 509)



芳井研一 著

日中戦争の全面化は膨大な戦争難民を生んだ。都市爆撃が戦争の展開にもたらした影響などを探り、〈日中戦争史〉に一石を投じる。

978-4-642-05909-1

1,800円
四六判・272頁
(9月刊)



9784642059091

明石書店

帝国の島

琉球・尖閣に対する植民地主義と闘う



松島泰勝 著

国際法、地理学、歴史学……あらゆる学問を動員して作り上げた近代日本帝国の植民地主義を、琉球独立の視点から根底的に批判する脱植民地化の道。 978-4-7503-5042-4

2,600 円

四六判・384 頁
(7 月刊)



9784750350424

明石書店

談論風発 琉球独立を考える

歴史・教育・法・アイデンティティ



前川喜平・松島泰勝 編著

かつて「居酒屋独立論」と呼ばれたこともある琉球独立論を、改めて歴史・教育・法・アイデンティティの視点からとらえ直す 4 つの対談・鼎談。 978-4-7503-5059-2

1,800 円

四六判・240 頁
(8 月刊)



9784750350592

吉川弘文館

戦後文学のみた〈高度成長〉

(歴史文化ライブラリー 511)



伊藤正直 著

高度成長期の小説は同時代をどう捉えていたか。伊藤整らの作品を経済の観点から読み解き、現代の鏡としての高度成長に迫る初の試み。 978-4-642-05911-4

1,700 円

四六判・232 頁
(10 月刊)



9784642059114

みすず書房

アメリカの世紀と日本

黒船から安倍政権まで



ケネス・B・パイル 著/山岡由美 訳

米国が世界の覇権を握った 20 世紀。米国と数奇な関係を結んだ日本はこれをどう生きたのか。米国随一の日本研究者 50 年の集大成。 978-4-622-08936-0

4,800 円

四六判・520 頁
(9 月刊)



9784622089360

吉川弘文館

大学で学ぶ 東北の歴史



東北学院大学文学部歴史学科 編

日本史に東北の歴史を位置付けるため最適なテーマを選び、遺跡・争乱・人物や自然災害などのトピックスを盛り込んだ通史テキスト。 978-4-642-00834-1

1,900 円

A5 判・268 頁
(9 月刊)



9784642008341

世界史

概論・通史

アジア

ヨーロッパ

アフリカ

アメリカ

オセアニア

岩田書院

まなざしの論理

(空間史学叢書 3)



野村俊一・空間史学研究会 編

特集論文：平安京の住まい（溝口）、古代アテナイのポリス（芳賀）、近世松島名所図（佐藤）、ほか、論文 4 編、フィールドノート 1 編を収録。 978-4-86602-103-4

3,900 円

A5 判・228 頁
(10 月刊)

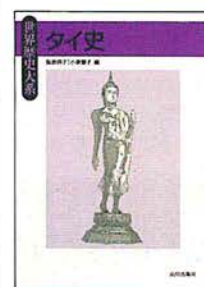


9784866021034

山川出版社

タイ史

(世界歴史大系)



飯島明子・小泉順子 編

日本初の本格的なタイ通史。タイ国の成り立ちから、君主制と民主制の葛藤、急速な経済成長などタイの現在を歴史的に解き明かす。 978-4-634-46212-0

6,500 円

A5 判・536 頁
(9 月刊)



9784634462120

古代オリエント史講義

シュメールの王権のあり方と社会の形成



前田 徹 著

早稲田大学でおこなった講義をもとに、残された史料からメソポタミアの王や王妃の特質を明らかにし、当時の王権や社会について紐解いていく。
978-4-634-64091-7

3,000円
四六判・256頁
(10月刊)



9784634640917

ポーランドの歴史を知るための55章

(エリア・スタディーズ 181)



渡辺克義 編著

三度の領土分割を経て悲願の独立、そして二度の世界大戦、社会主義からの体制転換を経て今に至る、ポーランドの激動の歩みを描く。
978-4-7503-5071-4

2,000円
四六判・432頁
(9月刊)



9784750350714

文化史

文化史一般
政治・外交・経済
思想・宗教
教育・科学
文学・美術・芸術
社会生活

近代の仏教思想と日本主義



石井公成 監修、近藤俊太郎・名和達宣 編
近代の仏教者・知識人たちは「日本主義」へ傾斜していく時代といかに向き合い仏教を再編したのか。その思想的格闘の軌跡を追う。
978-4-8318-5560-2

6,500円
A 5判・556頁
(9月刊)



9784831855602

宗教の受容と交流

(日本宗教史 4)



佐藤文子・上島 享 編

仏教・儒教・道教・キリスト教や様々な民間信仰をとりあげ、伝播の衝撃や受容の実態などを明らかにし、その歴史的意義を考える。
978-4-642-01744-2

3,800円
A 5判・338頁
(10月刊)



9784642017442

日本宗教史研究の軌跡

(日本宗教史 6)



佐藤文子・吉田一彦 編

明治・大正以来の研究を振り返り、今後の学問の方向を探る。近代国家の展開に共振する学問史を洞察し、新たな研究の地平をめざす。
978-4-642-01746-6

3,800円
A 5判・294頁
(9月刊)



9784642017466

日本仏教はじまりの寺 元興寺

一三〇〇年の歴史を語る



元興寺・元興寺文化財研究所 編

古代の大寺から中世的都市寺院を経て今日にいたるその歴史と文化財をわかりやすく解説した講演を集成。コラムも多数収録する。
978-4-642-08388-1

2,200円
A 5判・246頁
(10月刊)



9784642083881

図説 元興寺の歴史と文化財

一三〇〇年の法灯と信仰



元興寺・元興寺文化財研究所 編

ゆかりの文化財を豊富な写真で収載。国家的大寺院から中世以来の都市寺院へと、「二つの顔」をもつ歴史をビジュアルで紹介する。
978-4-642-08389-8

2,600円
B 5判・208頁
(10月刊)



9784642083898

吉川弘文館

検証 奈良の古代仏教遺跡

飛鳥・白鳳寺院の造営と氏族



小笠原好彦 著

飛鳥・白鳳期の25寺院跡などを、考古学の成果と『日本書紀』をふまえて紹介。寺院跡の所在地と瓦類から、有力氏族相互の実態に言及。 978-4-642-08390-4

2,200円
A5判・216頁
(10月刊)



9784642083904

吉川弘文館

中世醍醐寺の仏法と院家

Now Printing

永村 眞 著

堂塔のなかに寺僧が止住し、顕密仏法を相承する場である院家の実態を「醍醐寺文書聖教」から追究。醍醐寺が果たした役割を解明する。 978-4-642-02965-0

9,000円
A5判・400頁
(10月刊)



9784642029650

吉川弘文館

仏都鎌倉の一五〇年

(歴史文化ライブラリー 510)



今井雅晴 著

京都と決別した新しい仏教の助けを借りて幕府の指導者たちは政治課題にどう取り組んだか。僧侶らの足跡、仏教思想や文化に触れ描く。 978-4-642-05910-7

1,700円
四六判・224頁
(10月刊)



9784642059107

塙書房

衝撃の『万葉集』伝本出現

廣瀬本で伝本研究はこう変わった

(はなわ新書 85)



田中大士 著

廣瀬本万葉集の発見報道から四半世紀。廣瀬本出現によって万葉集の伝来の様相はどう変わったか。万葉集の伝本研究の現在を描き出す。 978-4-8273-4085-3

1,200円
新書判・180頁
(9月刊)



9784827340853

法蔵館

競馬にみる日本文化



石川 肇

菊池寛、吉屋信子、吉川英治、井上靖、寺山修司など、馬で駆け巡る昭和競馬文壇史。そして、吉田初三郎の鳥瞰図に描かれた今はなき競馬場もカラーで紹介！ 978-4-8318-6265-5

2,000円
A5判・160頁
(10月刊)



9784831862655

法蔵館

アニミズム時代

(法蔵館文庫)



岩田慶治

アニミズムの根幹を自然と人間との直接的対応におきかえ、その発端の姿を描き出す。岩田アニミズム論の真骨頂を文庫化。 978-4-8318-2613-8

1,200円
文庫判・347頁
(9月刊)



9784831826138

伝記

ミネルヴァ書房

浦上玉堂

白雲も我が閑適を羨まんか

(ミネルヴァ日本評伝選)



高橋博巳 著

琴を弾き、絵を描き、詩を詠む…江戸時代の文人画家の最高峰の一人と評される浦上玉堂の魅力に迫る。 978-4-623-09020-4

4,000円
四六判・368頁
(8月刊)



9784623090204

正岡子規

俳句あり則ち日本文学あり (ミネルヴァ日本評伝選)



井上泰至 著

多面体でありえた、またそうならなければならなかった子規の「志」とは何か。挑戦と敢闘の短い生涯に迫る。

978-4-623-09013-6

3,000 円
四六判・260 頁
(9 月刊)



9784623090136

山川出版社

フェリペ2世

スペイン帝国のカトリック王 (世界史リブレット人 52)



立石博高 著

宗教改革との軋轢に苦みながらも、帝国内の諸王国・諸領邦を統合すべく「カトリック君主国」の国王たる姿勢を続けたフェリペ2世の生涯をたどる。

978-4-634-35052-6

800 円
A 5 変型判・112 頁
(9 月刊)



9784634350526

好評重版

吉川弘文館

戦国期細川権力の研究

【2刷】



馬部隆弘 著

細川京兆家の分裂・抗争は、三好長慶ら配下たちの成長をもたらす。発給文書を編年化し、細川から三好への権力の質的変容を論じる。

978-4-642-02950-6

20,000 円
A 5 判・808 頁
(初版 2018 年 10 月)



9784642029506

吉川弘文館

近世の地域行財政と明治維新

【2刷】



今村直樹 著

地域社会統治のため置かれた大庄屋の一つ、熊本藩の手永・惣庄屋制の行財政機能を検討。維新後の地方制度や運営への影響を解明する。

978-4-642-03500-2

11,000 円
A 5 判・394 頁
(初版 2020 年 7 月)



9784642035002

吉川弘文館

官僚制の思想史

近現代日本社会の断面

【2刷】



中野目 徹編

官僚制の職務に従事する官吏の意識や専門知、官界内外で議論された彼らの行動規範を追究。官僚制の思想的側面に迫った注目の一書。

978-4-642-03893-5

4,500 円
A 5 判・334 頁
(初版 2020 年 5 月)



9784642038935

歴史書懇話会ホームページ

<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>

歴史書懇話会会員社ホームページ

- | | |
|---------|---|
| 明石書店 | http://www.akashi.co.jp/ |
| 同成社 | http://www.douseisha.co.jp/ |
| 塙書房 | http://rr2.hanawashobo.co.jp/ |
| 法藏館 | http://www.hozokan.co.jp/ |
| ミネルヴァ書房 | http://www.minervashobo.co.jp/ |
| 山川出版社 | https://www.yamakawa.co.jp/ |
| 吉川弘文館 | http://www.yoshikawa-k.co.jp/ |

2020年9月1日発行・第251号

発行 **歴史書懇話会**

113-0033 東京都文京区本郷 7-2-8 吉川弘文館内

◆歴史書懇話会会員社◆

- | | | |
|---------|----------------|--------------|
| 明石書店 | 千代田区外神田6-9-5 | 03-5818-1171 |
| 同成社 | 千代田区飯田橋4-4-8 | 03-3239-1467 |
| 塙書房 | 文京区本郷6-26-12 | 03-3812-5821 |
| 法藏館 | 京都市下京区正面烏丸東入 | 075-343-5656 |
| ミネルヴァ書房 | 京都市山科区日ノ岡堤谷町1 | 075-581-0296 |
| 山川出版社 | 千代田区内神田1-13-13 | 03-3293-8132 |
| 吉川弘文館 | 文京区本郷7-2-8 | 03-3813-9151 |